

多くの方々の参加をお待ち致します。

主催 品川区精神保健福祉家族会 かもめ会 後援 品川区 品川区社会福祉協議会

**講演会** どなたでも参加できます

参加費無料

# 幻聴さん、いらっしやい

## 浦河べてるの家の歩みと当事者研究の世界

1984年、北海道の過疎が進む小さな町で精神障害をかかえる若者有志の起業としてはじまったべてるは、当事者が働きやすく、しかも企業として成長することの両立をめざして実践を重ね、病むことの意味、働くことの意味、精神保健福祉のあり方についても発信を続けてきました。特に2001年に生まれた当事者研究という対話の実践活動は、2015年の東京大学先端研における当事者研究講座の開設へとつながり、広がりを見せています。このたびは、浦河べてるの家の歩みを振り返りながら、浦河の地域でのべてるの家の活動（日々の当事者研究など）の紹介と、特に当事者研究から生まれた「当事者の知」についても、お話をしたいと思います。

講師 **向谷地 生良** 先生

北海道医療大学看護福祉学部教授  
社会福祉法人浦河べてるの家理事

経歴  
北星学園大学卒業  
浦河赤十字病院ソーシャルワーカーとして勤務。  
長年にわたり浦河町「べてるの家」で精神疾患を持った人たちと活動し、ソーシャルワーカーとして実践を続けてきた。「べてるの家」から生まれた当事者研究は世界から注目されている。

**日時** 2019年9月22日（日） 13:00～15:00

**会場** 品川区役所 第3庁舎 6階 講堂 品川区広町 2-1-36

リサイクルショップリボンの左側に入口があります

参加ご希望の方は かもめ会 庄田 (03-3458-6908) または 荏原保健センター (03-3788-7016) にお申込み下さい